

# 令和元年度事業報告書

自 令和元年8月1日～至 令和2年7月31日

特定非営利活動法人 窯どこ

## 1 事業の成果

NPO 法人窯どこは、土岐市周辺地域が一体となった陶磁器産業を核とした観光産業に関する諸事業を行うことにより、交流人口の増加、陶磁器産業のPRを進め、地場産業の発展及びまちの活性化を図ることを目的としている。

今年度は、全国各地から美濃焼産地で焼き物を学ぼうと訪れている若者の人材育成と支援を目的に、工房の環境整備を計画していたが、修繕費等の資金の確保が困難であり実施することができなかった。期首では、工房の入所者人数は7名であったが、期末には4名に減少している。トイレの故障や雨漏などによる環境不備によることが、退所の大きな原因となっていることは否めない。

若者の人材育成事業は、当法人の重要な活動方針であり、長期的な取り組みの為には、環境改善のための修繕費など工房運営の為の資金確保が課題となってきている。

一方、土岐市駄知町の歴史を検証し町の魅力を再発見する事を目的とし、江戸時代に岩村藩主が参勤交代の際に、中馬街道へ抜ける為に駄知町を通ったと言われる大名街道の整備の活動を行っている。

大名街道には、「NPO 法人窯どこ」の平成20年度事業により、地元企業や個人からの寄付と協力を得て、当時の大名行列の様子を陶壁画「大名絵図」（故安藤実氏絵付け）を設置している。

今年度は、その陶壁と周辺（不動の滝街道）清掃と陶板の目仕込み作業を行い、整備した。また大名街道の一部である不動の滝から大平までの街道の検証を実施した。さらには、土岐市まちづくり補助金の交付決定を受け、江戸時代には駄知町内の交通の拠点でもあった郷の宮周辺にも、同様の大名街道絵図の陶壁の設置を進めてきている。

令和3年初めには完成設置予定であり、郷の宮陶壁と不動の滝陶壁が繋がることで大名街道の発信力の強化につながると期待している。

これらの活動が認められて、今年度初めには、(株)久光製薬の社員と会社で構成されている「ハート倶楽部」からも活動が認められ支援の申し出を受けた。短期的に大きな結果は出せていないが、地道な活動が認められていることが裏付けられている。

今年度は法人の活動強化のための組織再編を行い、運営体制を整えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
美濃焼産業観光施設整備事業 人材育成	丸 林 工 房 作陶活動支援	(A)令和元年8月～令和2年7月 (B)丸林工房 (C)十数名	(D)全国から土岐市内に来て作陶活動をしている若者 (E)8名	114
美濃焼産業観光施設整備事業 人材育成	丸 林 工 房 合同作陶活動支援	令和元年8月～令和2年7月 (B)丸林工房 (C)8名	(D)・多治見意匠研究所生徒(卒業生) ・瀬戸窯業訓練校生徒(卒業生) (E)8人	93
美濃焼産業観光施設整備事業 人材育成	作陶のための工房・交流を目的とした拠点整備	令和元年8月～令和2年7月 (B)旧丸林製陶所 (C)入所者と来訪者・関係者	(D)入所者と交流者 (E)約20人	300
美濃焼産業観光施設整備事業 人材育成	丸 林 工 房 燃 料 費 作品焼成支援	(A)令和元年8月～令和2年7月 (B)旧丸林製陶所 (C)8名	(D)土岐市在住の作陶家と従事者並びに後継者 (E)8名	48
美濃焼産業観光施設整備事業	NPO法人活動拠点管理の維持	(A)令和元年8月～令和2年7月 (B)丸林工房 (C)15名	(D)土岐市在住の作陶家と従事者並びに後継者 (E)10名	106
美濃焼産業観光施設整備事業	不動の滝の街道と「大名街道陶壁」の清掃・整備・調査	(A)令和2年2月～5月(4回) (B)駄知町不動の滝周辺 (C)12名	(D)駄知町大名街道周辺住民と来訪者 (E)20名	0

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位:千円)
	なし	(A) (B)	

令和元年度 活動計算書  
 令和元年8月1日から令和2年7月31日まで  
 特定非営利活動法人 窯どこ

単位：円

科 目 ・ 摘 要	金 額	
<b>I 経常収益</b>		
1 会費・入金収入		
会費（工房運営資金）	472,000	
特別会費（窯燃料賦課金）	69,090	
会費計		541,090
2 受け取り寄付金		
寄付金（ハートクラブ）	100,000	
寄付金（事業運営資金）	491,129	
受け取り寄付金計		591,129
3 その他収益		
雑収入	109	
その他収益計		109
経常収益計		1,132,328
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
丸林賃借料	300,000	
光熱費（電灯100V）	93,968	
電力費（200V）	114,102	
燃料費（ガス）	48,854	
事業費計		556,924
2 管理費		
会議運営管理費	6,000	
振込手数料	3,948	
水道使用料金	14,678	
雑費	81,470	
管理費計		106,096
経常経費計		663,020
当期正味財産増減額		469,308
前期繰り越し正味財産額		2,190,516
次期繰り越し正味財産額		2,659,824

令和元年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

令和2年7月31日現在  
 特定非営利活動法人 窯どこ

(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現預金	1,448,529		
流動資産合計		1,448,529	
2 固定資産			
器具備品	1,211,295		
固定資産合計		1,211,295	
資産合計			2,659,824
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金		0	
借入金		0	
流動負債合計			0
2 固定負債			
長期借入金		0	
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産額	2,190,516		
当期正味財産増加額(減少額)	469,308		
正味財産合計			2,659,824
負債及び正味財産合計			2,659,824

令和元年度特定非営利活動事業会計財産目録

令和2年7月31日現在

特定非営利活動法人 窯どこ

(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	702,457		
普通預金（十六銀行 工房活動事業）	2,596		
普通預金（十六銀行 本体事業）	743,476		
流動資産合計		1,448,529	
2 固定資産			
器具備品			
ガス窯	483,408		
ガス窯用配管設備	205,438		
電気窯用配線設備	144,449		
電気窯	378,000		
固定資産合計		1,211,295	
資産合計			2,659,824
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金			
短期借入金			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			2,659,824